

認知症ヘルプカードって？

認知症ヘルプカードには、名前や住所、最寄駅などを記載し、外出時に携帯するポケットサイズのカード。

ねらい／効果

認知症の症状の一つに、見当識障害があります。見当識障害とは、現在の年月や時刻、自分がどこにいるかなど、基本的な状況を把握することができなくなることです。

認知症の人の中には、外出中に道に迷ったり、自分がどこに居るのが分からなくなる人がいて、認知症ヘルプカードを持ち歩くことで、本人は周囲の人に尋ねやすく、周囲の人は声を掛けやすくなります。



主な対象者

軽度の認知症の人や自力で外出することができて道に迷う恐れのある人

想定人数：100人（R2.11末時点の見守りネットワーク登録者197人の約半数である100人を想定）

周知方法

市ホームページやフェイスブック等で周知

条例、アクション・プラン、認知症施策推進大綱での位置付け

◆条例

基本理念／市民の役割／地域づくりおよび社会参加の推進／認知症の人およびその家族への支援

◆アクション・プラン

認知症の人およびその家族への支援（基本目標5）／5 - （4）認知症の人およびその家族が安心して外出できる環境づくり

◆認知症施策推進大綱

認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援

活用事例

「カードを持っている時と持っていない時では、尋ねていることは同じなのに、対応がまるで違うのです。カードを見せただけでわかったという顔をされます。それなら、これからは自分が認知症であることを隠さないで、堂々とこのカードを使ってみようと思ったのです。（中略）できないことを具体的に伝えることで、サポートしてくれることもわかりました。

（丹野智文笑顔で生きる認知症とともに より）

認知症ヘルプカード（参考）

活用事例

①東京都東久留米市では、「オレンジヘルプカード」を作成し、活用している。

<活用方法>

1. ホームページから印刷
2. お財布・PASMOなどに入れて携帯

東久留米市 オレンジヘルプカード



サポートを、お願い
します！

日常生活で周囲の方のご理解を必要としています。
ご協力をお願いいたします。

【困りやすい事】 記入日 年 月 日

このカードは、本人及びご家族の意志により、緊急時の
支援情報提供のために作成しました。緊急時には皆様のご
支援ご協力をお願いいたします。

ふりがな
氏名： _____ (男・女)

(生年月日 明・大・昭・平 年 月 日)

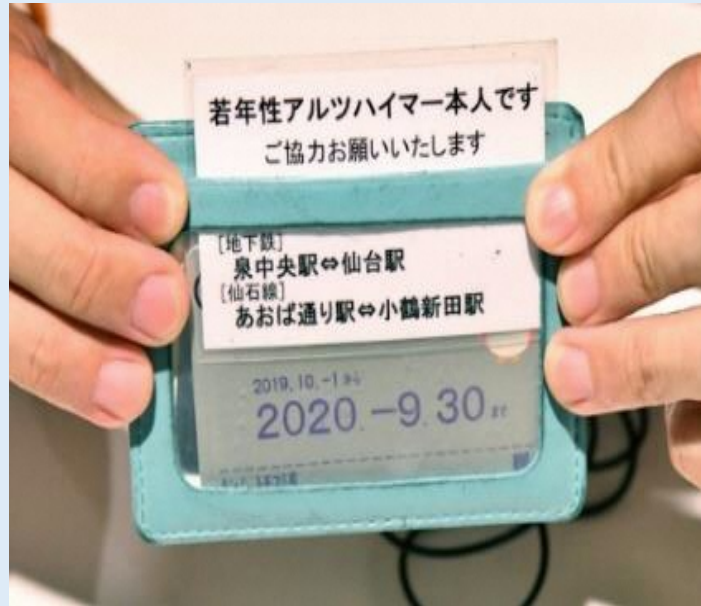
住所： _____

緊急連絡先TEL _____

②丹野智文氏（認知症当事者）

【記載内容】

- ◆周囲へのメッセージ
若年性アルツハイマー本人です
ご協力お願いいたします
- ◆よく使用する交通機関
[地下鉄]
泉中央駅⇔仙台駅
[仙石線]
あおば通り駅⇔小鶴新田駅



これらを参考
に草津市オリ
ジナルの認知
症ヘルプカー
ドを作ります！

